

令和5年7月11日
第2回障害者施策推進協議会
資料3

国分寺市障害者計画実施計画施策評価票

令和4年度

国分寺市 福祉部 障害福祉課

施策評価票・事業評価票の視点

(1)進捗状況評価(令和3年度・令和4年度)

各年度末までの進捗状況进行评估します。次の3つから選択。

A:目標どおり進行している

B:やや取組が遅れている

C:大幅に取組が遅れている

(2)達成状況評価(令和5年度)

3か年を経て目標を達成することができたかを評価します。次の4つから選択。

A:目標以上に達成した

B:おおむね達成した

C:目標を下回った

D:実施しなかった

施策評価票

基本目標	1 自分らしい暮らしへの支援体制づくり
分野	1 生活支援
施策の方向	(1) 相談支援体制の充実, (2) 関係機関のネットワークの充実, (3) サービスの質の向上

	令和3年度	令和4年度
進捗状況評価	A (目標どおり進行している)	A (目標どおり進行している)
進捗状況評価に関する説明	<p>相談支援総合調整会議では、重層的支援体制整備事業の実施案を協議し、福祉の総合相談窓口の設置を含め、相談支援体制の強化に向けた取組が行われた。障害者地域自立支援協議会では、地域生活支援拠点の更なる充実・強化に向けて、拠点機関等が連携して取り組むことで、関係機関のネットワークの充実が図られた。その他、精神障害者保健福祉手帳取得に係る診断書料助成が開始される等、障害のある人が個々のニーズに合わせて日常生活及び社会生活を送ることができるような体制整備が進められたと評価できる。一方、相談支援専門員数の不足が課題となっており、次年度以降、引き続き相談支援事業所の新規開設に向けた取組を行う必要がある。</p>	<p>昨年度実施した相談支援総合調整会議での協議を経て、福祉の総合相談窓口の開設、令和5年度重層的支援体制整備事業実施計画の策定、ヤングケアラー支援に関する講演会及び支援講座を開催する等、福祉の総合的な相談窓口の体制整備を図った。障害者地域自立支援協議会では、地域生活支援拠点の更なる充実・強化に向けて、「体験の機会・場の活用・充実」を重点テーマとしてニーズ把握や取組を進めた。これらは、障害のある人が個々のニーズに合わせて日常生活及び社会生活を送ることができるような体制整備が進められたと評価できる。一方、相談支援事業所が新規に2箇所開設され、今後も開設を予定している事業者はいるが、相談支援専門員を確保することや相談支援専門員の負担軽減が課題となっているため、次年度以降も、引き続き基幹相談支援センターを中心に取組を進めていく必要がある。</p>

	令和3年度～令和5年度
達成状況評価	
達成状況評価に関する説明	

施策評価票

基本目標	1 自分らしい暮らしへの支援体制づくり
分野	2 保健・医療
施策の方向	(1) 障害の早期発見・早期支援, (2) 障害のある人の健康の維持・増進

	令和3年度	令和4年度
進捗状況評価	B (やや取組が遅れている)	A (目標どおり進行している)
進捗状況評価に関する説明	<p>コロナ禍においても工夫して母子保健事業を継続し、保護者に寄り添いながら障害に対する気づきを促し、親子への支援を実施した。障害者地域自立支援協議会の専門部会において、精神科医療機関と地域移行及び地域定着に関する協議を実施し、福祉と医療の連携が推進された。また、医療的ケア児支援関係者会議においては保健・医療・福祉各分野の支援者が医療的ケア児の現状について意見交換を行った。一方、乳幼児健康診査、乳幼児育成事業及び歯科医療連携事業については、新型コロナウイルスによる休止時期の影響等もあり、受診率や実施回数の低下等、やや取組が遅れているため、次年度以降、乳幼児健康診査の受診率の向上に向けて取り組む必要がある。</p>	<p>乳幼児健康診査についてはコロナ禍において、休止していた時期の影響で、全体の受診者数は増加した。また、乳幼児母性健康相談やミニ相談会の実施、個別に支援が必要な方への電話・面接・訪問等による支援を実施することで、保護者の育児不安や疑問に対応し、不安軽減が図られていることが評価できる。その他、障害者地域自立支援協議会の専門部会において、障害福祉分野と高齢福祉分野にまたがる緊急時の支援について事例を基に協議を行い、日ごろからの医療との連携や、緊急事態に備えたアセスメントと対応方法の情報共有が大切であることの確認等が行われ、医療と福祉の連携強化が推進された。</p>

	令和3年度～令和5年度
達成状況評価	
達成状況評価に関する説明	

基本目標	2 自分らしい社会参加や学びへの支援
分野	1 教育・文化芸術活動・スポーツ等
施策の方向	(1) 療育・教育の充実, (2) 生涯学習・文化芸術活動・スポーツの推進

	令和3年度	令和4年度
進捗状況評価	A (目標どおり進行している)	A (目標どおり進行している)
進捗状況評価に関する説明	<p>障害児保育事業においては、必要経費の補助を継続して実施した。こどもの発達支援センターつくしんぼの相談・支援件数や、児童発達支援、放課後等デイサービスの利用者数が増加し、個々の児童・保護者に応じた支援の拡大が図られた。新型コロナウイルスの影響により、各種イベントは中止となったが、くぬぎ教室やポッチャ指導等は内容を工夫しながら行い、障害のある人の生涯学習、余暇活動の機会の拡充に取り組んだ。その他、障害児通所支援事業所連絡会では特別支援学校との見学・意見交換会の実施や、インクルーシブな公園の設置に向けた検討の準備が整えられる等、障害のある一人ひとりに応じた療育や教育体制の整備、生涯に渡る社会参加の促進が進められたと評価できる。次年度以降についても、障害児保育事業の体制強化に継続して取り組む必要がある。</p>	<p>障害児保育事業においては、必要経費の補助を継続して実施した。こどもの発達センターつくしんぼの事業においては、目標値を上回る実績値となり、事業全体(心理相談、専門相談、外来グループ)の需要は高まってきている。障害のある人の生涯学習、余暇活動の機会の拡充のため、本多公民館でのロビーコンサートの実施や、スポーツ推進委員が障害者(児)運動会・お楽しみ会にて指導協力等を行った。その他、障害者週間行事では、障害のある人の作品を展示したり、クラフト系ワークショップを実施したりする等、生涯学習・文化芸術活動・スポーツの推進が図られたことは評価できる。一方で、公民館における生涯学習の支援事業において、高齢化に伴う体力の低下等により、スタッフの介助を必要とする参加者が増大しており、事業のあり方、考え方について検討が必要である。</p>

	令和3年度～令和5年度
達成状況評価	
達成状況評価に関する説明	

施策評価票

基本目標	3 自分らしい働きかたへの支援
分野	1 雇用・就業
施策の方向	(1) 一般就労支援の充実, (2) 福祉的就労の充実

	令和3年度	令和4年度
進捗状況評価	A (目標どおり進行している)	A (目標どおり進行している)
進捗状況評価に関する説明	<p>障害者就労支援センターの登録者数が徐々に増加しており、生活面も含めた就労相談の充実が図られている。障害者就労施設等の販路拡大のための商業施設での販売会の実施や国分寺障害者施設お仕事ネットワークの価格表作成等、工賃の向上に繋がる福祉的就労の充実に向けた取組を行った。一般就労に関する取組については、就労移行支援事業所連絡会で新たな実習先の開拓に取り組み、市役所での職場体験実習を積極的に実施する等、障害のある人が能力や適性に応じて仕事に就き、働き続けられるような支援の拡大が進んだと評価できる。今後も、自立支援協議会就労支援部会等で関係機関の連携を深め、障害者就労施設等の販売会や価格表の周知を充実させていく等、更なる支援の拡大に取り組む必要がある。</p>	<p>障害者就労支援センターの登録者数増加に伴い、相談内容が多様化・複雑化してきており、個々のケースに応じた丁寧な支援を行った。障害者就労施設等の販路拡大のための地域活性化包括連携協定を活用した商業施設での販売会の実施を行う等、工賃の向上につながる福祉的就労の充実に向けた取組を行った。また、地域生活支援拠点における「体験の機会・場」を充実させるため、地域自立支援協議会を中心に協議を行い、障害者就労支援事業所が実施する体験実習を報酬化しやすくする取組を行った。これらの取組により、障害のある人が能力や適性に応じて仕事に就き、働き続けられるような支援の拡大が進んだと評価できる。今後も、引き続き自立支援協議会就労支援部会等で関係機関の連携を深め、障害者就労施設等の販売会や価格表を活用した新規受注の開拓等、更なる支援の拡大に取り組む必要がある。</p>

	令和3年度～令和5年度
達成状況評価	
達成状況評価に関する説明	

基本目標	4 共に生きる地域社会づくり
分野	1 情報アクセシビリティ
施策の方向	(1) 情報提供体制の充実, (2) 意思疎通支援の充実

	令和3年度	令和4年度
進捗状況評価	B (やや取組が遅れている)	A (目標どおり進行している)
進捗状況評価に関する説明	<p>新しい福祉サービス, 事業所等の情報を集約し, 障害福祉ガイドブックを改訂した。市ホームページにおいてはアクセシビリティの向上に向けた取組を実施し, 障害のある人が円滑に情報を取得・利用できるような情報提供体制の充実が図られた。手話通訳者養成講習会においては, 令和2年度に休止をしたため, 補講を実施した他, 聴覚障害者, 手話への理解を深めるための啓発講座を実施したが, 新型コロナウイルスの影響により講習会の修了者数が減少する等, 意思疎通支援の充実についてはやや取組が遅れている。次年度以降, より多くの受講者が講習を修了し, 手話のできる市民を育成することによって, 障害のある人とのコミュニケーションの充実に取り組む必要がある。</p>	<p>誰もがアクセスしやすく使いやすいユニバーサルデザインに配慮した市ホームページの作成や「市報こくぶんじ」をはじめ市広報のデジ版の作成等, 障害のある方が円滑に情報へのアクセスができるよう情報提供体制の充実が図られた。また, 新型コロナウイルスの感染防止対策を図りつつ再開された市主催事業の多くに手話通訳者等の設置が行われ, 令和3年度に続き令和4年度においても設置回数が増加したことは評価できる。手話通訳者養成講習会では, 2年ぶりに年間を通して講習会が実施されたことにより, 修了者数の目標は達成され, 意思疎通支援の充実が図られた。今後も継続して, 手話通訳者等の設置や市広報への音声コード印刷等, 情報提供体制及び意思疎通支援の充実を図る取組を実施する必要がある。</p>

	令和3年度～令和5年度
達成状況評価	
達成状況評価に関する説明	

基本目標	4 共に生きる地域社会づくり
分野	2 生活環境
施策の方向	(1) 移動しやすい環境の整備

	令和3年度	令和4年度
進捗状況評価	A (目標どおり進行している)	A (目標どおり進行している)
進捗状況評価に関する説明	<p>バリアフリーの環境整備を実現することを目的に、市民や事業者と広くバリアフリーの考え方を共有し、面的・一体的なバリアフリー化を推進するため、国分寺市バリアフリー基本構想が策定された。策定にあわせ、市内の施設の設備や移動可能な経路の情報を提供するため、バリアフリーマップが作成された。これらはホームページ等を含め広く閲覧が可能となっており、だれもが自由に外出し、行きたい場所に行ける環境を整備するための取組が進められたと評価できる。また、鉄道駅へのホームドアの設置について協議が行われ、移動しやすい環境の整備に向けた取組が継続して実施されている。次年度以降は、バリアフリー基本構想で定めた特定事業の推進を図るため、バリアフリー法に規定される特定事業計画を作成し、具体的なバリアフリーの環境整備に取り組む必要がある。</p>	<p>国分寺市バリアフリー基本構想に基づき特定事業の推進を図るため、各事業者が実施する事業や予定期間等を示す具体的な計画を定める特定事業計画が策定された。これにより、だれもが自由に外出し、行きたい場所に行ける環境を整備するための取組が進められたと評価できる。また、鉄道駅へのホームドアの設置についても引き続き協議が行われ、安全かつ移動しやすい環境の整備に向けた取組が継続して実施されている。次年度以降は、特定事業計画の進捗管理を行い、重点的かつ面的なバリアフリー化の実現を図っていく必要がある。</p>

	令和3年度～令和5年度
達成状況評価	
達成状況評価に関する説明	

基本目標	4 共に生きる地域社会づくり
分野	3 安全・安心
施策の方向	(1) 防災対策の推進, (2) 防犯対策の推進

	令和3年度	令和4年度
進捗状況評価	B (やや取組が遅れている)	B (やや取組が遅れている)
進捗状況評価に関する説明	<p>市民防災まちづくり学校を修了し、申し出のあった市民を市民防災推進委員として認定しているが、令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため市民防災まちづくり学校の開催を中止し、委員を認定することができなかったため、令和3年度も計画した数値を下回っている。生活安全・安心メール配信サービスの登録者は増加しており、地域住民等へ犯罪、事件情報、不審者情報等を迅速に配信した。震災総合防災訓練については、市民の防災意識の向上と防災知識の普及啓発を図るため、コロナ禍でもオンラインを活用し、防災訓練を継続して実施しているが、従来の会場参加型の訓練に比べて参加者が減少している。次年度も引き続き、感染症対策に配慮しながら会場参加型の訓練の実施に努めるとともに、オンラインによる訓練の周知を図っていく必要がある。その他、障害者地域自立支援協会の専門部会にて「災害時における障害者支援とは」をテーマに研修会を実施し、本研修内容を協議会のニューズレターにも掲載する等、安全で安心な地域社会づくりについて啓発を行った。</p>	<p>防犯まちづくり委員会や防犯講話等での周知及び公共施設へチラシの配架を行ったことにより、生活安全・安心メール配信サービスの登録者が増加した。在宅人工呼吸器使用の方の災害時個別支援計画について、対象者を把握し、新規作成あるいは更新作業を毎年行っている点は評価できる。震災総合防災訓練事業では、目標値達成には至っていないが、新型コロナウイルス感染症の波が落ち着き、3年ぶりに会場参加型の防災訓練を実施し、参加者は増加した。次年度以降も、災害発生時に備えて、関係機関と連携しながら、様々な訓練を実施予定であり、防災知識の普及啓発と防災意識の高揚を図っていく必要がある。</p>

	令和3年度～令和5年度
達成状況評価	
達成状況評価に関する説明	

基本目標	4 共に生きる地域社会づくり
分野	4 差別の解消及び権利擁護の推進
施策の方向	(1) 心のバリアフリーの推進, (2) 権利擁護の推進

	令和3年度	令和4年度
進捗状況評価	A (目標どおり進行している)	A (目標どおり進行している)
進捗状況評価に関する説明	<p>新型コロナウイルスの影響によりイベントの中止は多かったが、市関連イベント等にてヘルプマーク・ヘルプカードの普及啓発活動を行い、障害者週間に合わせて啓発ポスターの作成及び掲示を行う等、コロナ禍でも実施できる方法を工夫し、障害への理解促進に関する啓発活動を実施した。障害者差別解消支援地域協議会設置済みの自治体の視察を行い、協議会の設置の検討を継続して行っている。成年後見活用あんしん生活創造事業の相談件数が増加しており、障害のある人の権利擁護のための制度利用支援が推進されている。その他、障害者地域自立支援協議会の専門部会では、退院請求等当番弁護士制度について弁護士による情報提供を受け、精神障害者の権利擁護について検討を進める等、障害を理由とする差別が生じることなく、権利が守られる体制整備が進められたと評価できる。次年度以降、より広く市民が障害理解への関心を持つことができるよう、講演会の実施等の取組も行っていく必要がある。</p>	<p>ガイドヘルパー養成講座、市民防災まちづくり学校、市報記事、障害者週間行事、市内小学校、市民福祉講座等でヘルプマーク、ヘルプカードの啓発活動を実施した。また、障害者週間に合わせ、障害のある方に対する理解を深めるための講演会等を実施し、地域住民の障害に対する理解を深めることができた。成年後見活用あんしん生活創造事業の相談件数は横ばいを維持しており、障害のある人の権利擁護のための制度利用支援が継続的に推進されていると言える。その他、障害者地域自立支援協議会の専門部会では、精神障害当事者から生活の実情、課題とニーズを直接ヒアリングし、聞きとった内容から支援施策への反映を意識しながら、今後の部会の進むべき方向性を確認する等、障害を理由とする差別が生じることなく、権利が守られる体制整備が進められたと評価できる。次年度以降、障害者差別解消支援地域協議会設置に向けた取組を行っていく必要がある。</p>

	令和3年度～令和5年度
達成状況評価	
達成状況評価に関する説明	

基本目標	5 自立を支援する人づくり
分野	1 人材の養成と確保
施策の方向	(1) 障害理解・病気理解の促進, (2) サービスを担う人材の養成と確保, (3) 障害当事者・家族への支援

	令和3年度	令和4年度
進捗状況評価	A (目標どおり進行している)	A (目標どおり進行している)
進捗状況評価に関する説明	<p>学校や保育所・学童保育所に従事する職員について、障害を理解し適切な配慮や支援が行えるよう特別支援教育に関する研修や保育所・学童保育所における障害児保育研修等が計画的に実施され、人材育成の取組が継続的に行われた。ガイドヘルパー養成研修の実施に向けた協議を関係機関と行い、専門的な人材の確保に向けて、障害福祉の仕事の魅力を発信する取組が推進された。障害者団体への補助金の交付や懇談会の実施を通じ、障害当事者・家族への支援を継続して行った。その他、障害者地域自立支援協議会のニューズレターでは、主に支援者向けの情報発信を行う等、福祉を支える人材の養成・確保に向けた取組が推進されたと評価できる。次年度以降、ガイドヘルパーの養成研修の実施等、人材の確保に向けた更なる取組を進めていく必要がある。</p>	<p>日々の障害のある子どもの保育に反映できるよう、障害のある子どもの特性を踏まえた対応について、講師を招いて研修が実施された。また、市内障害児施設職員による障害児報告会を実施し、報告会の課題をもとに講師による研修が実施される等、人材育成の取組が継続的に行われた。ガイドヘルパー不足を解消し、障害のある方の自立生活及び社会参加を促進するため、今年度より移動支援及び同行援護の従業者養成研修を新たに実施した。障害者団体への補助金の交付や懇談会の実施等、団体に対する支援を継続して行っている。また、障害者団体の情報を障害福祉ガイドブックに掲載する等、各団体の周知を図った。これらは福祉を支える人材の養成・確保に向けた取組が推進されたと評価できる。次年度以降も、人材確保に向けた取組を行っていく必要がある。</p>

	令和3年度～令和5年度
達成状況評価	
達成状況評価に関する説明	